

# 湘南学園だより

新理事長 ご挨拶 特集号  
2015年5月20日 発行

2015年3月末をもって、第22代理事長辻彰彦氏が任期を満了されて御退任され、4月より新しく第23代理事長として河野重男氏が御就任されましたので、新理事長のご挨拶をお届け致します。



## すべては子供たちの成長と未来のために 建学の精神・PとTの共同経営・チーム湘南学園

### 理事長 河野重男

本年四月一日に、学校法人湘南学園第23代理事長に就任致しました。河野重男（かわのしげお）です。湘南学園だよりの紙面をお借りして、皆様にご挨拶させていただきます。

娘二人が幼稚園から在学しておりますので、保護者として学園に関わらせていただいて九年目になりました。昨年度から理事を務めております。

年度初めに、学校法人を代表して幼稚園と中学校の入学式に出席させていただきました。新入園児・新入生の緊張の中にも希望に満ちた初々しい姿と、在園・在校生の颯爽した自信にあふれる姿を拝見し、幼稚園・小学校・中学校高等学校と言う人生で最も輝く年代へ学びの場を提供する総合学園の法人運営の代表者として、あらためて職責の重要さを痛感いたしました。

私の任期は前理事長のご退任に伴う補充改選のため、一年間

となります。

就任にあたりまして所信を述べさせていただきます。

教育者でもあった哲学者のイマヌエル・カントは「教育は、人間に課することのできるもっとも大きい、むずかしい問題である」と言っています。この言葉は「人間を深く理解し、その人間の成長・発展を促す。しかもその二つとない個性にそってそれを行う。」と言う教育の困難さと重要性を述べていると理解しています。

また、多様性と複雑化が加速する社会情勢の中で、学校法人が直面する課題は数多く、法人の経営戦略とガバナンスを担う理事会の役割は極めて重大です。

そこでの判断の最終的な拠りどころは「子供たちの成長と未来のために最良の道は何か？」であり、次の三つの理念をベースに議論を尽くして行きます。

#### 1. 建学の精神

「個性豊かにして身体健全  
気品高く 社会の進歩に貢献できる 明朗有為な実力のある人間の育成」

湘南学園は、鶴沼の恵まれた自然の中、のびのびとした個性尊重の自由教育を子供たちに与えたい、と言う保護者の愛情が要となつて一九三三年に設立されて以来、建学の精神に沿った教育を実践して来ました。これからも堅持すべき最も基本的な理念です。

#### 2. 法人運営の基本

PとTの共同経営  
〔寄附行為 第4条〕この法人は、湘南学園各校の保護者の総意と関係教職員の総意との調和に基づいた運営を基本とする。

湘南学園は、特定のオーナーを持たず保護者と教職員が協力して経営すると言う、世界的にもあまり例をみない経営体制をとっており、保護者の中から選挙により評議員を経て選出された理事と、全教職員の中から評議員を経て選出された理事に、学園長・PTA会長が加わって構成された理事会が運営に当たっています。まさに協働（コラボレーション）を基本とした組

織です。

#### 3. 幼小中高を有する

総合学園のシナジー

〔チーム湘南学園〕

学園の主役である子供たち、教職員・保護者の皆様、PTA・同窓会・後援会の皆様、NPO法人湘南食育ラボ・放課後NPOを初めとするパートナーの皆様、さらには地域の方々までも含めた、広い意味での「チーム湘南学園」の結束力とそのシナジー（良い意味での相乗効果）の発揮は、湘南学園ならではの財産です。

#### 湘南学園発展のために

湘南学園の理事長には、法人トップとしてのマネジメント力とチーム湘南学園のリーダーとしての求心力が求められると考えており、自身の力不足を痛感しておりますが、歴代の関係者の方々の並々ならぬご尽力にあらためて心からの敬意を表すとともに、一〇〇周年さらにはその先の未来に向けた湘南学園の発展のため全力を尽くしてまいります。

皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。